

にほんごきょういく
日本語教育のプログラム

がくぶりゅうがくせい がいこくごかもく にほんご にほんじじょう
○学部留学生のための外国語科目としての日本語・日本事情

きょうようきょういく にほんご にほんじじょう
教養教育「日本語・日本事情」コース

このコースは学部留学生が大学の授業に参加するのに十分な日本語の能力を身につけることを目的として開設されています。

学部留学生はこのコースの科目を履修することで、教養教育の外国語、総合科目、あるいは基礎科目の単位として認められます。詳細は『履修の手引き』を参照してください。

大学院生や研究生もこのコースで授業を受けることができますが、受講希望者は事前にコース・コーディネーターに受講の相談をし、プレイスメント・テストを受けてください。

ねんど ぜんき じかんわり
《2017年度 前期 時間割》

時限／曜日	月	火	水	木	金
1-2 8:40-10:10					
3-4 10:20-11:50				LB1637 日本語B (総合) 園田智子	LB1632 日本語F1 (読解) 野田 岳人
5-6 12:40-14:10		LB1633 日本語I 口頭表現 やまとあきこ 大和啓子	LB1634 日本語A1 口頭表現 わたなべともせき 渡邊知積 LB1654 日本事情A 園田智子 LB1652 *日本事情C まつもとひろゆき 松元宏行		LB1635 日本語F2 (論文指導) 野田 岳人
7-8 14:20-15:50		LB1613 Jプログラム 日本入門特別 講義	LB1631 日本語D (総合) 船橋 瑞貴		
9-10 16:00-17:30					

*「^{にほんじじょう}日本事情C」は、^{がくぶりゅうがくせい}学部留学生は^{じゅこう}受講できますが、^{こうかんにりゅうがくせい}交換留学生と^{につけんせい}日研生は^{じゅこう}受講できません。

^{かくじゅぎょう}各授業の^{もくてき}目的と^{がいよう}概要は^{きょうようきょういくじゅぎょうあんない}教養教育授業案内の^{にほんご}【日本語・^{にほんじじょうかもく}日本事情科目^み】^みを見てください。

^{こうかんにりゅうがくせいたいしやう}○^{がいこくじんがくせいしえんかもく}交換留学生対象の外国人学生支援科目

^{きょういくがくぶかいこうにほんごかもく}教育学部開講日本語科目

このコースは、^{きょうようきょういくかもく}教養教育科目の^{にほんご}日本語クラスを^{むずか}難しいと感じる^{かん}学習者を^{がくしゅうしや}対象^{たいしやう}に、^{ちゅうきゅう}中級～^{ちゅうじょうきゅう}中上級^{にほんご}レベルの日本語の^{のうりよく}能力の^{こうじやう}向上を^{めざ}目指すクラスです。^{きょういくがくぶ}教育学部^{かいこう}開講の^{じゅぎょうかもく}授業科目として^{かいこう}開講されていますが、^{しゃかいじやうほうがくぶ}社会情報学部の^{がくせい}学生も^{じゅこう}受講することができます。

^{ねんど}《2017年度 ^{ぜんき}前期 ^{じかんわり}時間割》

時限／曜日	月	火	水	木	金
3-4 10:20-11:50					
5-6 12:40-14:10					
7-8 14:20-15:50	EB1693 にほんご 日本語 ひょうげんぶんけい (表現文型Ⅰ) まきはらつとむ 牧原 功			EB1694 にほんご 日本語 ひょうげんぶんけい (表現文型Ⅱ) まきはらつとむ 牧原 功	

^{かくじゅぎょう}各授業の^{もくてき}目的と^{がいよう}概要は^{きょういくがくぶじゅぎょうじかんわりひやう}教育学部授業時間割表・^{じゅぎょうないやう}授業内容の^{がいこくじん}【外国人

^{りゅうがくせいしえんかもく}留学生支援科目^み】を見てください。